

4 技能(5 領域)を伸ばす 授業実践の事例報告と留意点

第70回全国英語教育研究大会(全英連東京大会)
ウェブ発表資料

石崎 陽一

東京都立武蔵野北高等学校
主任教諭

1

まずは、結論から

コミュニケーション英語の授業では、理解を**出発点**に自ら発信する力や姿勢を育てたいということで、教科書の素材を理解しておしまいではなく、教科書本文に関する英問英答やサマリー・スピーチの活動を**通過点**とし、**ゴール**に教科書の関連テーマでグループ・ディスカッションを設定しています。具体的にはまずニュースなどの映像を視聴させ、そこから派生させる形で行っています。最後に関連する内容でミニエッセイを書かせ、提出させ、添削してフィードバックとともに返却します。

4

はじめに

事務局よりお声かけいただき、昨年(2020年)11月22日の午前中、全英連東京大会の高校分科会で発表予定でしたが、大会がコロナ禍で中止になり、代わりに原稿発表(軽い論文形式、指導案の形式、パワーポイントのスライドや、考察した内容についてのエッセイ風な文章など)の形で機会を与えていただきました。前任校で2015年度・2016年度に実施したコミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱの授業、および現任校で2018年度に実施したコミュニケーション英語Ⅱの授業を実践事例として報告いたします。

2

指導実践の詳細は別資料「4技能(5領域)を伸ばす授業実践の事例報告と留意点(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱの授業)」を御参照ください。

こちらのスライド集では、以降、概略をお示しいたします。

5

指導に際しましては、古今東西の先生方の御著書や御実践を参考にさせていただいております。この場をお借りして心から御礼、感謝申し上げます。

3

指導計画のデザイン方法

「社会で行動できる言語使用者の育成」をゴールに設定し、backward design の考え方¹で指導計画をデザインしました。

注1

backward design の考え方は、例えば Grant Wiggins & Jay McTighe, *Understanding by Design* (Prentice Hall, 2005) の Chapter 1 (pp.13-34)、巻末の Glossary (p.338)などを参照。

6

社会で行動できる言語使用者の育成

1コマ 1コマ

(映像視聴⇒) ディスカッションとライティング

キーワード等によるサマリー・スピーチ

英問英答(Q&A)

1コマ

素材の音読 ⇒ 変化のある繰り返し

素材の理解(言語面、内容面) 1コマ

発信



受信

7

7

コミュニケーション英語 授業の構成要素

- やりとり
 - ・意見や情報の交換
 - ・自分以外の意見の支持
 - または
 - ・相手の意見への反論(なかば強制的に)
- 発表
 - ・読んだ内容の紹介
 - ・自分の意見の表明

10

10

コミュニケーション英語(1週目)

- 1コマ目 素材の理解(1課の前半)
 - 2コマ目 理解を済ませた素材で活動
 - 3コマ目 教科書内容の関連テーマで活動
- **学習済の語彙・表現などを活用させる**

8

8

コミュニケーション英語 授業の構成要素

- ・ミニライティング(教科書の関連テーマで)
- ・サマリーライティング(教科書1課終了ごとに)

11

11

コミュニケーション英語(2週目)

- 1コマ目 素材の理解(1課の後半)
 - 2コマ目 理解を済ませた素材で活動
 - 3コマ目 教科書内容の関連テーマで活動
- **学習済の語彙・表現などを活用させる**

9

9

コミュニケーション英語

- 1コマ目(日本語を活用)**
予習用ハンドアウトで素材の理解
- 2コマ目(英語を活用)**
音読練習
英問英答(ペアワーク)
サマリースピーチ

12

12

指導の参考点(引用1)

文法訳読式教授法とコミュニケーション能力重視型教授法との関係は「互いに否定し合うもの」というよりは「互いに補い合うもの」と捉える方が妥当であろう。今後はコミュニケーション能力重視型教授法の欠点を補うためには、文法訳読式教授法の長所をどのように活用すべきか、といった角度からの教授法の検討が必要になろう。

『英語教育用語辞典 第3版』(大修館書店、2019年、p.120)

13

コミュニケーション英語(JTE(+ALT))

理解を済ませた素材を活用して

音読練習
英問英答(ペアワーク)
サマリースピーチ

16

16

指導の留意点

英語教育について、何が正しい教え方かということは絶対にありません。もう一つ言えることは、一つだけのやり方ではだめ。それだけは確かです。

スタンダードに世界で行われている、あるいは教えられている理論とか教え方みたいなものと日本的なものをブレンドしてわたしは指導にあたっています。

14

コミュニケーション英語(JTE(+ALT))

- 1コマ目 素材の理解
 - 2コマ目 理解を済ませた素材で活動
 - 3コマ目 教科書内容の関連テーマで活動
- 学習済の語彙・表現などを活用させる

17

17

コミュニケーション英語(JTEのみ)

予習用ハンドアウトで理解を済ませる

Unit 1: My Hometown

Video: My Hometown

Listen to the video and answer the questions.

- What is the name of the town?
- What is the population of the town?
- What is the main industry of the town?
- What is the main attraction of the town?
- What is the main problem of the town?

Answer the questions in your notebook.

15

教科書の内容に関連するテーマで活動(ディスカッション、ミニライティング)

- 1週目: 映像視聴(仕込み)
- 2週目: グループ・ディスカッション & ミニライティング

18

18

指導の参考点(引用2)

4つの技能がほとんど同時に起こる言語活動。会議などでは、非常に頻繁に起こる形態である。ある意味では(中略)もともと日常的である。

若林俊輔「4技能の指導をどう関連させるか」
『英語教育』(1989年12月号、大修館書店、p.10)

19

指導の留意点

- ・大切なことは**目の前で**やらせる
- ・生徒が苦手意識を持っている分野は、授業を通して**学習方法**を定着させる
- ・生徒の**家庭学習**が安定するように授業のシステムを工夫する

22

19

22

指導の参考点(引用3)

Four key conditions for successful English learning in EFL (English as Foreign Language) learning contexts (i.e. Japan, Thailand)

- ・**exposure** to English
- ・**opportunities** to use English
- ・**motivating contexts** to use English
- ・**explicit** Instruction (guidance) to enhance students' language skills

J. Willis, *A framework for task-based learning*
(Longman, 1996, p.11)

20

指導の留意点

- ・「**活動あって学びなし**」に陥らぬように配慮している
- 英文素材の内容(言語形式)の理解が不十分なまま活動させない。
- 「流してやっているな」と感じたらその活動を即とめて目的とやり方の再確認を都度、「流さず」行うようにしている。

23

20

23

指導の留意点

- ・体験を増やし、使える言葉や表現、文法事項を増やす
- ・コンテキスト
- ・シナジー(相乗効果)

21

JET, ALTとのTTでの留意点

- ・**ねらい**を明確にする
- ・各活動の**目的**を明確にする
- ・日本人教師と外国語指導助手との**役割分担**を明確にする
- ・ディスカッションの授業の**フォーマット**をある程度決めておく

24

24

こうしたデザインの授業を行う理由

繰り返しになりますが、
コミュニケーション英語の授業では、理解を**出発点**に
自ら発信する力や姿勢を育てたいということで、
上記のように、
教科書の素材を理解しておしまいではなく、教科書
本文に関する英問英答やサマリー・スピーチの活動を
通過点とし、**ゴール**に教科書の関連テーマで
グループ・ディスカッションを設定しています。

25

指導の留意点

情報を取得するために行うこうした**速読**や**精読**に加え、
文芸作品の**味読**や**鑑賞**を含め、さまざまな読み方
があることについても引き続き授業で体験させていこうと
思います。

28

こうしたデザインの授業を行う理由

アウトプットを意識すると**インプット**の質が高まる、
ということもあります。
そして、**使う体験**をすると使える言葉や表現、文法
事項は増えます。
そのため、**体験**を増やしたいということでわたしは
このような授業を行ってきました。

26

指導の留意点

精読の重要性は変わらないとわたしは考えています。
ビジネスの世界では、法律関係の文書や契約書が
きちんと理解できないと致命的です。
例えば、契約交渉の際に段ボール何十箱分も
あるような膨大な文書にざっと目を通して
その中から争点になりそうな箇所を探し当てて
集中的に精読するケースがあると聞いたことがあります。

27